

夕やけの歌

作詩：木下 杢太郎

作曲：山田 耕筈

編曲：林 雄一郎

夕やけこやけ
摩訶陀の池の
さんしよの魚は
きらきら光る。
ガラス（びいどろ）のふらすこ
ちんだの酒は
きらきらひかる。
鐘が鳴る鐘が鳴る
寺の御堂の
十字の金は
きらきら光る。

耕筈は初め杢太郎の戯曲『南蛮寺門前』に曲をつけたが、その幕開けに童子等によって歌われる劇中歌の旋律を無伴奏四部合唱に編曲したもの。

永禄末年のこと。但風俗は必しも史実に^よ拠らず、却つて今人の眼に^{したし}親うするものとす。秋の日、暮がた。後景は京都四条坊なる南蛮寺の高き石垣。そが中ほどよりやや上手に寄りて門。その扉開かれてあり。門内の広場に木立、それを透きて^{ほの}仄かに堂見ゆ。門前の街道に童子等集る。
(童子等唄…夕やけこやけ…)

^{わか}年少き姉妹の順礼御詠歌うたひながら下手より登場。姉なるは^{めしひ}盲目なり。



夕やけの歌

作詩：木下 圭太郎

作曲：山田 耕筈

編曲：林 雄一郎

The musical score is written for four parts: T1, T2, B1, and B2. It is in the key of D major (one sharp) and common time (C). The tempo is marked as ♩ = 66. The score is divided into four systems, each starting with a measure number in a box (8, 4, 8, 12). Dynamics include *mf*, *p*, *f*, and *pp*. There are several triplet markings (3) and slurs. The lyrics are written below the vocal lines.

8 *mf* *p* *f*
T1 ゆう や け -- こ -- や -- け ま が -- だ -- の --
T2
B1 こ や け -- -- -- ま -- が だ -- の --
B2

4 *mf* *p* *mf* *p*
8 い け の さ ん し ょ の -- う お -- は -- き ら き ら --
い -- け -- の -- き ら き -- ら

8 *pp* *f*
8 ひ か る き ら き ら -- ひ か -- る ビ イ ド ロ の --
ひ -- か -- る --

12 *f* *mf*
フ ラ ス コ
フ ラ ス コ
ち ん -- だ -- の -- さ -- け -- は --
フ ラ ス コ

15 *p*

きらきら ひかる -- きらきら - ひかる

19 *mf* *ff*

かねがなるかねがなる -- てら - の - み -

22 *f* *ff*

どう の (じゅう) - じ の - かね - は

25 *p* *pp* *ppp*

きらきら - ひか - る - きらきら - ひか - る